

## Email アドレスはもう一つの<sup>ひと</sup>名前<sup>なまえ</sup>

大学<sup>だいがく</sup>3年生<sup>ねんせい</sup>のとき、研究室<sup>けんきゅうしつ</sup>にアメリカからの留学生<sup>りゅうがくせい</sup>がいました。名前<sup>なまえ</sup>はエレナ<sup>い</sup>と言<sup>い</sup>いました。背<sup>せ</sup>が高<sup>たか</sup>くて明<sup>あか</sup>るい女<sup>じょせい</sup>性<sup>せい</sup>でした。

あるとき、突然<sup>とつぜん</sup>「りょうぞう、りょうぞうの名前<sup>なまえ</sup>は漢字<sup>かんじ</sup>でこ<sup>か</sup>う書<sup>い</sup>くの？」と言<sup>い</sup>って、「両象<sup>りょうぞう</sup>」と書<sup>か</sup>いた紙<sup>かみ</sup>を見<sup>み</sup>せました。私<sup>わたし</sup>の名前<sup>なまえ</sup>は「ささき りょうぞう」です。たしかに「両象<sup>りょうぞう</sup>」は「両<sup>りょう</sup>（りょう）象<sup>ぞう</sup>（ぞう）」と読<sup>よ</sup>みますが、「象<sup>ぞう</sup>2頭<sup>とう</sup>」は変<sup>へん</sup>な名前<sup>なまえ</sup>です。

エレナは「はっはっは！ both（両：りょう） elephant（象：ぞう）」と言<sup>い</sup>って笑<sup>わら</sup>いました。私<sup>わたし</sup>は「子<sup>こ</sup>どもにそんな変<sup>へん</sup>な名前<sup>なまえ</sup>をつける親<sup>おや</sup>はいない！」と怒<sup>おこ</sup>りましたが、よく見<sup>み</sup>ると面<sup>おも</sup>しろい名<sup>な</sup>前<sup>まえ</sup>だな、と思<sup>おも</sup>いました。

それから、インターネットでログイン ID を作<sup>つく</sup>ったり、Email アドレスを作<sup>つく</sup>ったりするとき、“both elephant” を使<sup>つか</sup>いました。“sasaki” や “ryozo” という ID を使<sup>つか</sup>いたいと思<sup>おも</sup>っても、「その名前<sup>なまえ</sup>はすでに使<sup>つか</sup>われています」という画<sup>が</sup>面<sup>めん</sup>が出<sup>で</sup>ますが、“both elephant” なら大<sup>だい</sup>丈<sup>じょう</sup>夫<sup>ぶ</sup>です。

しばらく“both elephant” を使<sup>つか</sup>っていましたが、2005<sup>ねん</sup>年にマレーシア<sup>い</sup>に行<sup>い</sup>ったとき「“both\_elephant” をマレーシア語<sup>ご</sup>にしたらどうなるんだらう」と思<sup>おも</sup>って英<sup>えい</sup>馬<sup>ば</sup>辞<sup>じ</sup>典<sup>てん</sup>を調<sup>しら</sup>べたら、“both” は“kedua”、“elephant” は“gajah” でした。それ<sup>それ</sup>で、“both elephant” から “keduagajah” に変<sup>か</sup>えました。

マレーシア語<sup>ご</sup>やインドネシア語<sup>ご</sup>のわ<sup>わ</sup>かる学<sup>がく</sup>生<sup>せい</sup>が、私<sup>わたし</sup>の Email アドレス

(keduagajah@) を見ると笑います。やっぱり変な名前のように、わたしは  
とても気に入っています。

(555<sup>じ</sup>字)

(2020.4 Written by Ryozo SASAKI)



この作品はクリエイティブ・コモンズ 表示 - 4.0 国際 ライセンスの下に提供されています。この作品を利用する場  
合は、「たどくのひろば」を出典として示してください。

例) 出典: 「たどくのひろば」 (<http://tadoku.info>)

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License. When you use this work, please indicate the  
source as in the example above.